

エコアクション21 環境活動レポート

(2016年度版)

運用期間 2016年4月～2017年3月
発行日 2017年6月12日



エコアクション21 認定・登録番号 0005302

b 土佐新高建設 株式会社



優良取組事業所

目 次

1.	組織の概要	----- 1
2.	対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	----- 2
3.	環境方針	----- 3
4.	環境管理組織体制	----- 4
5.	環境目標	----- 5
6.	環境目標の実績	----- 7
7.	本年度の環境活動計画と実績	----- 8
8.	環境活動計画の取組結果とその評価	----- 14
9.	次年度の環境活動計画の取組内容	----- 15
10.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	----- 17
11.	代表者による全体評価と見直しの結果	----- 18

1. 組織の概要

事業所名および代表者名

土佐新高建設株式会社
代表取締役社長 小住忠教

所在地

【本社】 高知県高知市北竹島町490 TEL.088-832-3931
【幡多営業所】 高知県四万十市三里1391 TEL.0880-38-2055

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者氏名 工事部長 吉村直則
連絡先担当者 工事部長 吉村直則
連絡先 TEL: 088-832-3931
FAX: 088-832-3536
E-mail: n-yoshimura@tosashinko.co.jp

事業内容

建設業（主に 道路、スポーツ施設等の舗装工事を行っております。）

建設業許可

許可番号 高知県知事 許可(特一27) 第 6237号
許可年月日 平成27年8月10日
建設業の種類 土木工事業 とび・土工工事業 石工事業
舗装工事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業

事業規模

設立 昭和 63年 4月
資本金 2,000万円
売上高(2016年4月1日～2017年3月31日) 948百万円
従業員数 35人(2017年6月1日現在)
事業所延べ床面積 本社:252 m² 幡多営業所:29 m²

会計年度

会計年度: 4月～3月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲(認証・登録範囲)】

全社の事業所及び現場

本社:高知県高知市北竹島町490 (常駐:28名)

幡多営業所:高知県四万十市三里1391 (常駐: 7名)

【全社への拡大時期】

2012年4月より全社での環境活動を行っております。

【レポートの対象期間】

2016年4月 ～ 2017年3月

【環境活動レポートの発行日】

2017年6月12日

(次回発行予定日=2018年 6月頃)

【作成責任者】

環境管理責任者 吉村直則

3. 環境方針

環 境 理 念

土佐新高建設(株)は、
〈 地球や地域の環境を守り、美しい地球を子供たちに引き継いでいくこと 〉
で環境に優しい社会を担う建設業者として、貢献していきます！！

環 境 方 針

- 1) 全社員に対して、環境方針を掲示等により周知させ、環境に関する教育を行い、環境保全の重要性を高めるように啓蒙活動を行います。
- 2) *重機、車両の燃料使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減します。
*建設作業及び本社業務における廃棄物排出量を削減します。
*本社業務における総排水量を削減します。
- 3) グリーン購入を進め、環境に優しい事業活動を行います。
- 4) 地域周辺に対する貢献及びボランティア活動へ積極的に参加します。
- 5) 環境関連法規並びに条例を遵守します。
- 6) 環境活動のP・D・C・Aを継続し、持続的に環境への負荷の低減を図ります。

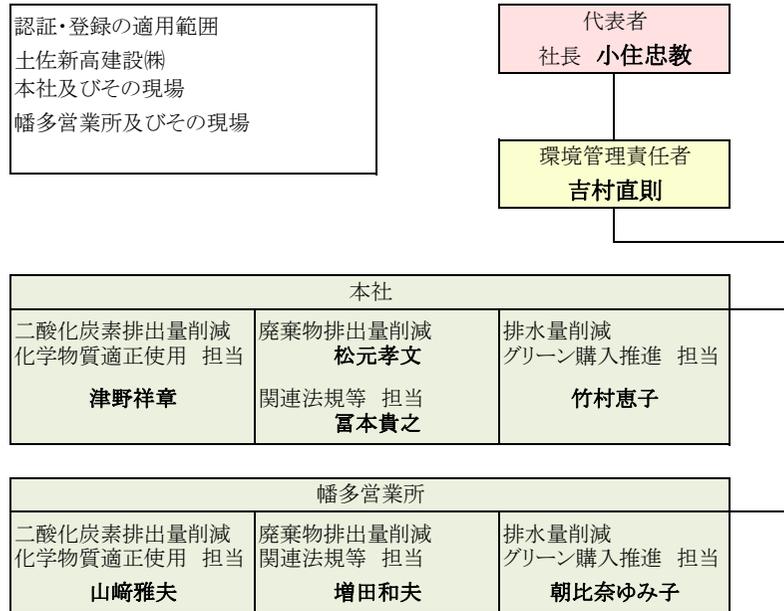
2011年4月1日

土 佐 新 高 建 設 株 式 会 社

代表取締役社長

小住忠敬

4.環境管理組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任。 環境経営システムの実施に必要な 人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 環境管理責任者を任命。 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境目標・環境活動計画書を承認。 代表者による全体の評価と見直しを実施。 環境活動レポートの承認。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理。 環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 環境目標・環境活動計画書を確認。 環境活動の取組結果を代表者へ報告。 環境活動レポートの確認。
ワーキンググループ	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21推進の事務局として機能する。 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 環境目標、環境活動計画書原案の作成。 環境活動の実績集計。 環境関連法規等取りまとめ表の作成。 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営システムの実施。 自部門における環境方針の周知。 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 特定された項目の手順書作成及び運用管理。 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成。 テスト、訓練を実施、記録の作成。 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

5-(1). 環境目標

対象期間 2016年4月～2017年3月

昨年度設定した目標値を継続し使用します。

1. 2016年度 単年度目標

項目		単位	基準値	2016年度 目標	
総量	二酸化炭素排出量 ※1	本社	190,885	185,158 (-3%)	
		幡多	76,087	73,804 (-3%)	
		合計	266,973	258,964 (-3%)	
	燃料使用量	本社	ℓ	64,418	62,485 (-3%)
		幡多	25,758	24,985 (-3%)	
		合計	90,176	87,471 (-3%)	
	電力使用量	本社	kWh	17,135	16,621 (-3%)
		幡多	18,165	17,620 (-3%)	
		合計	35,300	34,241 (-3%)	
	廃棄物総排出量	本社	t	4,119	3,995 (-3%)
幡多		274	266 (-3%)		
合計		4,393	4,261 (-3%)		
廃棄物再資源化率 ※2	本社	%	97.6	98%以上	
	幡多	100.0	98%以上		
	合計	97.7	98%以上		
総排水量	本社	m ³	577	560 (-3%)	
	幡多	53	51 (-3%)		
	合計	630	611 (-3%)		
グリーン購入	全社	%	74.2	76%以上	
化学物質適正管理	全社	工事件数	使用を監視し、適正に管理する。	全工事	

項目		単位	基準値	2016年度 目標	
売上高 百万円 当たり	二酸化炭素排出量 ※1	本社	327	317 (-3%)	
		幡多	527	511 (-3%)	
		合計	366	355 (-3%)	
	燃料使用量	本社	ℓ	110	107 (-3%)
		幡多	180	175 (-3%)	
		合計	124	120 (-3%)	
	電力使用量	本社	kWh	30	29 (-3%)
		幡多	116	113 (-3%)	
		合計	49	48 (-3%)	
	廃棄物総排出量	本社	t	6.84	6.63 (-3%)
幡多		1.65	1.60 (-3%)		
合計		5.74	5.57 (-3%)		
環境負荷の少ない工事件 数割合 ※3	本社	%	100	100%	
	幡多	100	100%		
	合計	100	100%		

※1 購入電力のCO2排出係数は平成26年12月5日公表の四国電力の実排出係数0.699kg-CO2/kWhを使用する。

※2 廃棄物再資源化率 = (産業廃棄物再資源化量 + 一般廃棄物再資源化量) / (産業廃棄物量 + 一般廃棄物量)

※3 環境負荷の少ない工事とは、機械重量4t以上の機械は低騒音、排ガス対策型を使用する工事。

5-(2). 中・長期目標

項目	単位		基準値	2017年度 目標	2018年度 目標	2019年度 目標	
総量	二酸化炭素排出量 (削減率%) ※1	kg-CO2	本社	190,885	183,250 (-4%)	181,341 (-5%)	179,432 (-6%)
		幡多	76,087	73,044 (-4%)	72,283 (-5%)	71,522 (-6%)	
		合計	266,973	256,294 (-4%)	253,624 (-5%)	250,955 (-6%)	
	燃料使用量	ℓ	本社	64,418	61,841 (-4%)	61,197 (-5%)	60,553 (-6%)
			幡多	25,758	24,728 (-4%)	24,470 (-5%)	24,213 (-6%)
			合計	90,176	86,569 (-4%)	85,667 (-5%)	84,765 (-6%)
	電力使用量	kWh	本社	17,135	16,450 (-4%)	16,278 (-5%)	16,107 (-6%)
			幡多	18,165	17,438 (-4%)	17,257 (-5%)	17,075 (-6%)
			合計	35,300	33,888 (-4%)	33,535 (-5%)	33,182 (-6%)
廃棄物総排出量 (削減率%)	t	本社	4,119	3,954 (-4%)	3,913 (-5%)	3,872 (-6%)	
		幡多	274	263 (-4%)	260 (-5%)	258 (-6%)	
		合計	4,393	4,217 (-4%)	4,173 (-5%)	4,129 (-6%)	
廃棄物再資源化率 ※2	%	本社	97.6	98以上	98以上	98以上	
		幡多	100.0	98以上	98以上	98以上	
		合計	97.7	98以上	98以上	98以上	
総排水量 (削減率%)	m3	本社	577	554 (-4%)	548 (-5%)	542 (-6%)	
		幡多	53	51 (-4%)	50 (-5%)	50 (-6%)	
		合計	630	605 (-4%)	599 (-5%)	592 (-6%)	
グリーン購入	%	全社	74.2	77以上	78以上	79以上	
化学物質適正管理	工事件数	全社	使用を監視し、適正に管理する。	全工事	全工事	全工事	

項目	単位		基準値	2017年度 目標	2018年度 目標	2019年度 目標	
百万売上当高り	二酸化炭素排出量 (削減率%) ※1	kg-CO2	本社	327	314 (-4%)	311 (-5%)	307 (-6%)
		幡多	527	506 (-4%)	501 (-5%)	495 (-6%)	
		合計	366	351 (-4%)	348 (-5%)	344 (-6%)	
	燃料使用量	ℓ	本社	110	106 (-4%)	105 (-5%)	103 (-6%)
			幡多	180	173 (-4%)	171 (-5%)	169 (-6%)
			合計	124	119 (-4%)	118 (-5%)	117 (-6%)
	電力使用量	kWh	本社	30	29 (-4%)	29 (-5%)	28 (-6%)
			幡多	116	111 (-4%)	110 (-5%)	109 (-6%)
			合計	49	47 (-4%)	47 (-5%)	46 (-6%)
廃棄物総排出量 (削減率%)	t	本社	6.84	6.57 (-4%)	6.50 (-5%)	6.43 (-6%)	
		幡多	1.65	1.58 (-4%)	1.57 (-5%)	1.55 (-6%)	
		合計	5.74	5.51 (-4%)	5.45 (-5%)	5.40 (-6%)	
環境負荷の少ない工事件数割合 ※3	%	本社	100	100	100	100	
		幡多	100	100	100	100	
		合計	100	100	100	100	

※1 購入電力のCO2排出係数は平成26年12月5日公表の四国電力の実排出係数0.699kg-CO2/kWhを使用する。

※2 廃棄物再資源化率 = (産業廃棄物再資源化量 + 一般廃棄物再資源化量) / (産業廃棄物量 + 一般廃棄物量)

※3 環境負荷の少ない工事とは、機械重量4t以上の機械は低騒音、排ガス対策型を使用する工事。

6. 環境目標の実績

対象期間 2016年4月～2017年3月

※ 達成率=(実績値/目標値-1)*100 (%)
(数値がマイナスであればより削減できたことを表し、プラスであれば目標値に達しなかった事を表します。)

※ 基準値は、2012年度～2014年度の実績の平均値を取って設定したものです。

※ グリーン購入の目標値は、当社の主たる事業活動である舗装工事において使用する砕石とAs.合材の再生材料の使用率とすることに改めた。

項目		単位	基準値	2016年度 目標値	2016年度 実績値	達成率 (%)	項目		単位	基準値	2016年度 目標値	2016年度 実績値	達成率 (%)		
総量	二酸化炭素排出量	本社	kg-CO2	190,885	185,158 (-3%)	211,649 (+10.9%)	+14.3	(原単位) 環境負荷	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	327	317 (-3%)	254 (-22.4%)	-19.9	
		幡多	kg-CO2	76,087	73,804 (-3%)	54,469 (-28.4%)	-26.2			幡多	kg-CO2/百万円	527	511 (-3%)	478 (-9.3%)	-6.5
		合計	kg-CO2	266,973	258,964 (-3%)	266,118 (-0.3%)	+2.8			合計	kg-CO2/百万円	366	355 (-3%)	281 (-23.3%)	-20.9
	燃料使用量 (ガソリン+軽油)	本社	ℓ	64,418	62,485 (-3%)	72,956 (+13.3%)	+16.8		燃料使用量	ℓ/百万円	110	107 (-3%)	87 (-20.5%)	-18.2	
		幡多	ℓ	25,758	24,985 (-3%)	17,640 (-31.5%)	-29.4			幡多	ℓ/百万円	180	175 (-3%)	155 (-14.0%)	-11.6
		合計	ℓ	90,176	87,471 (-3%)	90,596 (+0.5%)	+3.6			合計	ℓ/百万円	124	120 (-3%)	96 (-22.9%)	-20.4
	電力使用量	本社	kWh	17,135	16,621 (-3%)	16,651 (-2.8%)	+0.2		電力使用量	kWh/百万円	30	29 (-3%)	20 (-33.4%)	-31.2	
		幡多	kWh	18,165	17,620 (-3%)	10,947 (-39.7%)	-37.9			幡多	kWh/百万円	116	113 (-3%)	96 (-17.2%)	-15.0
		合計	kWh	35,300	34,241 (-3%)	27,598 (-21.8%)	-19.4			合計	kWh/百万円	49	48 (-3%)	29 (-40.6%)	-39.4
	廃棄物総排出量	本社	t	4,119	3,995 (-3%)	3,848 (-6.6%)	-3.7		廃棄物総排出量	t/百万円	6.84	6.63 (-3%)	4.61 (-32.6%)	-30.5	
		幡多	t	274	266 (-3%)	1,421 (+418.6%)	+434.2			幡多	t/百万円	1.65	1.60 (-3%)	12.47 (+655.8%)	+679.4
		合計	t	4,393	4,261 (-3%)	5,269 (+19.9%)	+23.7			合計	t/百万円	5.74	5.57 (-3%)	5.56 (-3.1%)	-0.2
	廃棄物再資源化率	本社	%	97.6	98%以上	100% (+2%)			環境負荷の少ない工事 件数割合 ※1	%	100%	100%	100%		
		幡多	%	100.0	98%以上	100% (+2%)				幡多	%	100%	100%	100%	
合計		%	97.7	98%以上	100% (+2%)		合計	%		100%	100%	100%			
総排水量	本社	m3	577	560 (-3%)	607 (+5.2%)	+8.4	2016年度の売上高 本社834百万円、幡多営業所114百万円、合計948百万円。								
	幡多	m3	53	51 (-3%)	92 (+73.6%)	+80.4	※1 機械重量4t以上の機械は低騒音、排ガス対策型を使用する工事。								
	合計	m3	630	611 (-3%)	699 (+11.0%)	+14.4									
グリーン購入	全社	%	74.2%	76% 以上	83% (+8.8%)										
化学物質適正管理	全社	工事件数	使用時には 適正に管理する。	使用時には 適正に管理する。	使用なし	-									

※ = 目標を達成した項目 = 目標を達成しなかった項目
 ※ 購入電力のCO2排出係数は平成26年12月5日公表の四国電力の実排出係数0.699(kg-CO2/kWh)を使用し

7. 環境活動の実績

日常の業務の中で、下記の項目の環境活動の計画を立て活動してまいりました。

 実施
 計画

対象期間 2016年4月～2017年3月

(1). 二酸化炭素排出量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
本社 営業所	本社:竹村 幡多:朝比奈	昼休み・退社時の消灯。	電気代 前年度並																
		エアコンの温度は省エネ設定にする。(夏28℃・冬20℃)																	
		パソコンの電源はこまめに切る。オートストップ。																	
		事務所内は必要な箇所のみ点灯																	
現場	本社:津野 幡多:山崎 統括:津野	重機のアイドリングストップ運動を推進する。	燃料使用量 前年度並																
		作業指示書にEA21欄を設けてミーティングを行う。																	
		車両のエコドライブに努める。																	
		給油量を記録して燃費の計算をする。																	

2. 廃棄物排出量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
本社 営業所	本社:松元 幡多:朝比奈	段ボール等を再生業者に出す。	ゴミ排出量 前年度比 -2%																
		ゴミを種類毎に計量し、記録をとる。																	
		ミスコピー紙の裏面再使用。																	
		両面印刷の徹底。																	
現場	工事担当者	再生砕石を使用する。	使用量ロス 8%以下																
		再生合材を使用する。																	
		運搬・処分委託契約	再資源化率 98%以上																
		処分場の確認																	
		マニフェスト伝票による管理を徹底																	

3.総排水量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
本社	本社:山崎 幡多:朝比奈	蛇口締め忘れが無いか確認	水道使用量 前年度比 -2%	☺ ○															

4.グリーン購入

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
本社 営業所	本社:竹村 幡多:朝比奈	再生コピー紙を購入する。	文具購入代金の 96%以上	☺ ○															
		エコマーク文具を選定購入する。		☺ ○															
		コピー機カートリッジをリサイクル業者に渡す。	全数	☺ ○															
現場	工事担当者	再生砕石を使用する。	使用量ロス 8%以下	☺ ○															
		再生合材を使用する。		☺ ○															
		元請工事の工事看板の一部に間伐材を活用する。	全工事	☺ ○															

5.化学物質適正管理

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
現場	工事担当者	工事において使用する材料の化学物質を監視する。 化学物質を含む材料の使用、廃棄については事前に打合を行う。	全工事	☺ ○															

6.地域貢献活動

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
全社	松元	ロードボランティア活動	年8回	😊	😊		○	😊	😊		😊	○	😊	○					
		88ウォークへの参加	毎年8月8日					😊											
	工事担当者	現場周辺道路の清掃	工事施工日	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊			
	吉村	環境活動レポートの顧客、取引先への配布	改訂毎				😊												

7.自らが生産・販売・提供するサービスに関する事項

部署	担当者	活動内容	目標値	2016年												2017年			備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
現場	工事担当者	機械重量4t以上の機械は低騒音、排ガス対策型を使用する	工事件数90%以上	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
		施工計画書にEA21を明記する	全元請工事	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		

2016年度の環境活動トピックス

【 工事現場での清掃活動 】



現場の始業前に周りの道路の清掃を続けております。地元の方々と朝の挨拶を交わし、コミュニケーションを取っております。

【 地域貢献 】

県道高知はりまや線の清掃は、「高知県ふれあいの道づくり支援事業」のロードボランティアとして認定されております。



【 非常時訓練 】



2016年5月30日。
全従業員が集合して非常事態教育として消火訓練を行いました。

【 環境ミーティング 】

毎月、全従業員参加で「安全衛生環境協議会」を行っております。エコアクション21の活動に関することもここで話し合われます。



【表 彰】



高知県安芸土木事務所より優良工事の表彰をいただきました。地元根差した事業活動が評価されたものと思っております。

この工事では、より効率的な工法を提案し、重機の燃料消費量を抑え、二酸化炭素排出量を46%削減しました。



「交通エコポイント活用社会還元事業」に協力

高知県地球温暖化防止県民会議が主催しております、「交通エコポイント活用社会還元事業」に協力しております。これは、子供たちが校外学習での移動の時に公共交通を無料で利用できるようにするものです。

8.環境活動計画の取組結果とその評価

対象期間 2016年4月～2017年3月

1.二酸化炭素排出量の抑制

燃料使用量は、総量では目標値-3%に対して実績値+0.5%で、目標値を達成することができませんでした。原単位当たりでは、目標値-3%に対して実績値-22.9%であり、良い結果を残せております。

電力使用量は、総量・原単位当たりとも目標値を大きく上回る好結果となっております。

二酸化炭素排出量は、総量は昨年度より増加しましたが、原単位当たりでは-23.3%であり、目標を大きく上回る良い結果となりました。

(工期短縮により機械の燃料を節約した事例)

浦戸大橋舗装修繕工事において、施工方法を改善しながら作業を進め、1日の施工延長を増加し、14日間の予定を10日間で終わらせ、重機の燃料を節約し、二酸化炭素排出量を34%縮減した。

昨年度この欄に掲載した県道安芸物部線工事は、安芸土木事務所長より優良工事の表彰をいただきました。

2.廃棄物総排出量の抑制

幡多営業所管内において、元請で切削工事を3件受注し、1,170 tのAs. 切削殻を排出し、総量で目標値を上回りました。全社での原単位当たりの排出量は目標値を達成しております。

産業廃棄物の全数量を再資源化施設にて処分し、排出した廃棄物のほぼ100%を再資源化しました。

3.総排水量の抑制

総排水量は、昨年度よりわずかに減少しておりますが、目標には達しておりません。引き続き節水の努力をいたします。

4.グリーン購入

当社の主たる事業の舗装工事に使用する、砕石及びAs. 合材の使用量のうち、再生材料を使用する割合をグリーン購入の指標とします。

今年度の目標として、使用する材料の76%以上を再生材料を使用することにしてはりましたが、実績は83%の材料を再生材料を使用しております。

5.化学物質の適正管理

現在のところ、工事に使用する資材としては化学物質を含有する物はありません。

6.環境活動、教育・訓練

予定しておりました活動計画は実行されております。各人の環境についての意識の持続を図るために、毎月環境協議会における啓蒙、現場のミーティング時の指示書の活用を継続しております。

7.環境関連法規等の遵守

コンプライアンスの遵守は会社の存続にかかわります。今後とも事業の各部門で法令を遵守してまいります。

8.内部・外部コミュニケーション

工事現場における地元住民とのコミュニケーションが大変重要だとしております。今年度も高知県より優良工事の表彰をいただけたのも地元とのコミュニケーションがあったためと思っております。地元と共に事業活動を行ってまいります。

環境活動において、本社と営業所が共通の意識を持って活動できるよう内部コミュニケーションを継続します。

9. 2017年度の環境活動計画の取組内容

環境方針、環境負荷及び環境への取組の把握・評価結果を踏まえ、環境活動計画を策定する。

1. 二酸化炭素排出量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
本社 営業所	本社:竹村 幡多:朝比奈	昼休み・退社時の消灯。	電気代 前年度並	継続
		エアコンの温度は省エネ設定にする。(夏28℃・冬20℃)		継続
		パソコンの電源はこまめに切る。オートストップ。		継続
		事務所内は必要な箇所のみ点灯		継続
現場	本社:津野 幡多:山崎 統括:津野	重機のアイドリングストップ運動を推進する。	燃料使用量 前年度比 -2%	継続
		作業指示書にEA21欄を設けてミーティングを行う。		継続
		車両のエコドライブに努める。		継続
		給油量を記録して燃費の計算をする。		継続

2. 廃棄物排出量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
本社 営業所	本社:松元 幡多:朝比奈	段ボール等を再生業者に出す。	ゴミ排出量 前年度比 -2%	継続
		ゴミを種類毎に計量し、記録をとる。		継続
		ミスコピー紙の裏面再使用。		継続
		両面印刷の徹底。		継続
現場	工事担当者	再生砕石を使用する。	再資源化率 98%以上	継続
		再生合材を使用する。		継続
		運搬・処分委託契約		継続
		処分場の確認		継続
		マニフェスト伝票による管理を徹底		継続

3. 総排水量削減活動計画

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
本社	本社:竹村 幡多:朝比奈	蛇口締め忘れが無いか確認	前年度並	継続
				継続
				継続

4.グリーン購入

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
本社 営業所	本社:竹村 幡多:朝比奈	再生コピー紙を購入する。	文具購入代金の95%以上	継続
		エコマーク文具を選定購入する。		継続
		コピー機カートリッジをリサイクル業者に渡す。		継続
現場	工事担当者	再生砕石を使用する。	使用量ロス8%以下	継続
		再生合材を使用する。		継続
		元請工事の工事看板の一部に間伐材を活用する。	全工事	継続

5.化学物質適正管理

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
現場	工事担当者	工事において使用する材料の化学物質を監視する。 化学物質を含む材料の使用、廃棄については事前に打合を行う。	全工事	継続

6.地域貢献活動

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
全社	松元	ロードボランティア活動	年8回	継続
		88ウォークへの参加	毎年8月8日	継続
		現場周辺道路の清掃	工事施工日	継続
		環境活動レポートの顧客、取引先への配布	改訂毎	継続

7.自らが生産・販売・提供するサービスに関する事項

部署	担当者	活動内容	目標値	備考
現場	工事担当者	機械重量4t以上の機械は低騒音、排ガス対策型を使用する	工事件数95%以上	継続
		施工計画書にEA21を明記する	全元請工事	継続

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社の事業に該当する環境関連法規等の遵守状況。

対象期間 2016年4月～2017年3月

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況
廃棄の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	工事施工中の 1ヵ月毎	工事担当者	遵守
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	工事受注時	工事担当者	遵守
	第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	工事施工中の 1ヵ月毎	工事担当者	遵守
	第13条の三 7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び 高知市長への提出	6月末	(関係法規等担当者) 松元孝文	遵守
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	工事受注時	工事担当者	遵守
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	工事受注時	工事担当者	遵守
資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)	第4条	土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	工事施工中の 1ヵ月毎	工事担当者	遵守
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	工事施工中の 1ヵ月毎	工事担当者	遵守
水質汚濁防止法	第12条	○事業所排出口における排水基準に適合しない 排水の排出制限	年度当初	工事担当者	遵守
条例、規則		高知県環境条例、高知市環境条例、四万十市環境条例、四万十川条例及び工事を行う市町村の定める環境に関する条例、規則等を遵守する。	工事施工中の 1ヵ月毎	工事担当者	遵守

(2) 苦情・訴訟について

今期、2016年4月1日～2017年3月31日まで、当社の業務に対しての環境上の苦情はありません。また、環境関連法規等に関する違反、訴訟もありません。

11.代表者による全体評価と見直しの結果

対象期間 2016年4月～2017年3月

代表者による全体の評価と見直し

様式 KY-006-1

社長サイン

小住忠教 

情報の報告				社長の評価・指示																									
(環境管理責任者による報告) 報告日: 2017年5月30日				2017年5月30日																									
<p>[取組状況の報告]</p> <p>①関連法規等の遵守状況 環境関連法規等への違反、訴訟はありませんでした。</p> <p>②問題点の是正処置状況 今期以内での問題点の是正はありませんでした。</p> <p>③前回までの社長の指示事項への対応 現場における施工方法の改善のPDCAで環境への負荷の軽減を行っております。 2016年度の活動実績は下記のとおりです。</p>				<p>[環境方針] 環境方針の変更は行わない。 変更の必要性: 有 (無)</p>																									
<p>[目標・環境活動計画の達成状況]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値 達成状況</th> <th>環境活動 達成状況</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素削減</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>アトリックストップ活動や工事の方法の工夫で燃料使用量を減らし、二酸化炭素排出量を削減できました。</td> </tr> <tr> <td>廃棄物削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>産廃量を減らすとともに適正に処分できました。</td> </tr> <tr> <td>節水</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>事務所での水道使用量が増えております。節水します。</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>材料の使い過ぎを防止、再生材の使用を進めます。</td> </tr> <tr> <td>化学物質</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>該当する材料の使用はありませんでした。</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値 達成状況	環境活動 達成状況	コメント	二酸化炭素削減	△	○	アトリックストップ活動や工事の方法の工夫で燃料使用量を減らし、二酸化炭素排出量を削減できました。	廃棄物削減	○	○	産廃量を減らすとともに適正に処分できました。	節水	×	○	事務所での水道使用量が増えております。節水します。	グリーン購入	○	○	材料の使い過ぎを防止、再生材の使用を進めます。	化学物質	○	○	該当する材料の使用はありませんでした。	<p>[目標・活動計画]</p> <p>工事の工夫により工期短縮することで環境への負荷を軽減するとともに業績の向上を目指すこと。 材料は環境配慮型の商品を優先して使用し、ロスの無いように管理すること。</p> <p>変更の必要性: 有 (無)</p>	
目標項目	目標値 達成状況	環境活動 達成状況	コメント																										
二酸化炭素削減	△	○	アトリックストップ活動や工事の方法の工夫で燃料使用量を減らし、二酸化炭素排出量を削減できました。																										
廃棄物削減	○	○	産廃量を減らすとともに適正に処分できました。																										
節水	×	○	事務所での水道使用量が増えております。節水します。																										
グリーン購入	○	○	材料の使い過ぎを防止、再生材の使用を進めます。																										
化学物質	○	○	該当する材料の使用はありませんでした。																										
<p>[周囲の変化の状況]</p> <p>①外部コミュニケーション記録より 本社、幡多とも苦情はありませんでした。</p> <p>②環境関連法規等の改訂動向 今期、当社の事業に関する環境関連法規制等の改定はありませんでした。</p>				<p>[環境経営システムの各要素]</p> <p>環境活動、コンプライアンス遵守、地域とのコミュニケーションで信頼される企業を目指すこと。 エコアクション21の活動が事業の向上に有効に機能している。</p> <p>変更の必要性: 有 (無)</p>																									

社長の指示を受けての是正内容

環境目標を維持し、環境活動を継続します。

環境管理責任者: 吉村直則 